

館畑地区

設立準備会名称	館畑地区地域コミュニティ組織 設立準備会			
地区の概要 ※令和3年12月末 住民基本台帳	集落数	16	人口	4,659人
	高齢化率	28.7%	人口増減率 (H17→R3の16年間)	▲3.1%
設立準備会 組織の状況	<p>① 役員</p> <p>会長：令和2年度町会長協議会会長 副会長：令和2年度町会長協議会副会長、現公民館運審委員長 監事：令和2年度壮年会会長、有識者 事務局：公民館長</p> <p>② 構成団体</p> <p>町会長協議会、公民館、公民館運審、壮年会、老人会、 民生委員児童委員、消防分団、交通安全協会など 計10団体</p>			
令和3年度の活動	5・9・11月	「たちはた見て歩き」(町内探訪) 3回実施		
	9月	館畑地区防災士連絡会発足		
	10月	「防災体験会」実施		
	6・11・3月	明光小・広陽小3年生出前授業実施、踊り講習		
	3月	「たちはたみて歩き」(地区紹介冊子) 発行		
	その他	Wi-Fiの活用、キャラクターパネル制作、文化展覧会時での 住民アンケートの実施、新入学児童・進級児童へキャラク ターシール配布		
令和4年度の活動 (予定)	4月	新入学児童にシール配布		
	4・5・10月	「みんなでつくろうコミュニティ」(WS) 3回開催		
	10月	地区防災事業開催予定		
		・事前学習として 7月 危機管理課職員による「防災研修会」開催 10月金沢大学平松教授による「防災講演会」実施予定		
	7月・2学 期 年度内	明光小・広陽小3年生出前授業実施済と実施予定 新デザインシール作成		
準備会運営・活動 の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・冊子「たちはた見て歩き」の全戸配布により地域の理解を深めた ・小学校との連携の継続により、子供たちの地区理解に繋がる ・防災士連絡会の発足により、地域防災への意識高揚に寄与する ・4年度開催のWSにより、地域からのメッセージが見えてくる ・地域における組織の理解はまだ浅いが、少しずつ浸透させたい 			
準備会運営・活動 の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・全市においてコミュニティ組織の存在、必要性など、まだまだ理解がされていない。(準備会委員においても理解不足が否めない) ・本組織への移行のタイミング(地区住民への理解促進) ・世代、性別を問わず参画できる組織にするためには 			

館畑地区 地域コミュニティ組織設立準備会 通信 第8号

館畑地区地域コミュニティ組織設立準備会のあゆみ

令和2年度

○令和2年7月30日 館畑地区地域コミュニティ組織設立準備会発足

○明光・広陽各小学校にて出前授業実施
(令和2.3年度実施 令和4年度実施予定)



令和3年度

○「めぐりんとあみちゃん」のシール作成
館畑地区全児童に配布
(令和3年度全児童・令和4年度新入学児童対象)

○館畑公民館本館内に Wi-Fi 設置(令和3年度)

○「たちはた見て歩き」～ルディック・ウォーク～を
3回実施(令和3年度)



○「防災体験会」実施
(令和3年度実施・4年度実施予定)



令和4年度

○冊子「たちはたみて歩き」を地区内全戸配布
(令和4年度)

○ワークショップ
「みんなでつくりようコミュニティ」を2回開催
(令和4年度)(令和4年秋に3回目実施予定)



館畑地区防災士連絡会 活動状況



令和3年9月に発足した館畑地区防災士連絡会。

今年度は3名の新会員も加入し、これからの地区防災についてや、10月に開催予定の「防災体験会」に向けて、活発な意見交換を行っております。

頼もしい14名の防災士の皆様を中心に、地区防災について学び、考えて行く機会をこれからも企画していきます。

※館畑地区にお住まいの方で、既に防災士の資格をお持ちの方いらっしゃいませんか？取得された知識や技能を是非地区防災に役立ててください。ご賛同の方がいらっしゃいましたら、館畑公民館までご連絡ください。



防災士連絡会発足

開催予告

開催予告 その1 ◆ 白山市における自然災害と防災対策について ◆

日時 令和4年7月29日(金) 19:30～
場所 館畑公民館多目的ホール
主催 館畑地区地域コミュニティ組織設立準備会
協力 館畑地区防災士連絡会・館畑地区町会長協議会・白山市立館畑公民館・白山市危機管理課

開催予告 その2 ◆ 「館畑地区防災体験会」 ◆

日時 令和4年10月22日(土) 8:30～
場所 各町会第1次避難所及び館畑公民館多目的ホール
主催 館畑地区地域コミュニティ組織設立準備会・白山市立館畑公民館
協力 館畑地区町会長協議会・館畑地区防災士連絡会・南消防団館畑分団・鶴来消防署

開催予告 その3 ◆ 「館畑地区の災害発生について(仮題)」 ◆

専門家の先生をお呼びして、今後館畑地区に起こりうる災害について、その状況や被害の大きさなど詳しく聞く機会を設けます。(日程は未定、後日お知らせします。)

※詳細については決定次第皆様にお知らせします！

館畑地区地域コミュニティ組織設立準備会 (白山市立館畑公民館内)
白山市日向町イ19 TEL 272-1041 FAX 272-1468
E-mail tachihata-ph@city.hakusan.ishikawa.jp

事業報告

みんなでつくりようコミュニティ No.1 No.2

凡例

- 1: 環境・自然
- 2: 防災・防犯
- 3: 健康・福祉
- 4: 教育・生涯学習
- 5: 文化・歴史
- 6: イベント
- 7: 住民・人材育成・交流
- 8: 交通・施設・産業
- 9: 情報・地域発信

みんなでつくりようコミュニティNo. 1 4月23日(土)

みんなでつくりようコミュニティNo. 2 5月21日(土)

みんなでつくりようコミュニティと題し、館畑公民館多目的ホールにおいて2回のワークショップを開催しました。

ファシリテーター篠田隆行金沢大学准教授の進行のもと、参加者の皆さんから出されたたくさんの意見をまとめてみました。



ここが強み・自慢

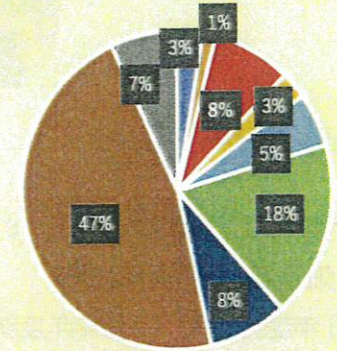
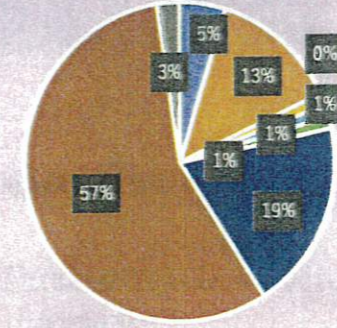
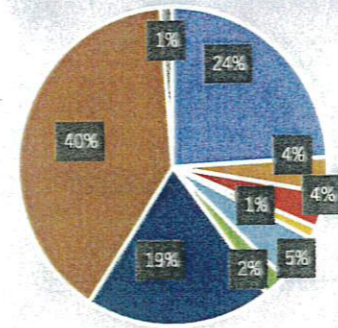
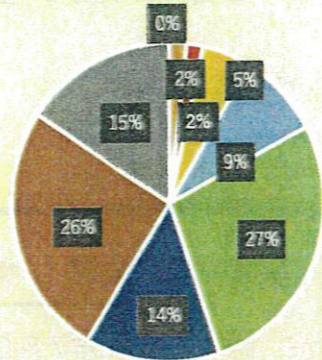
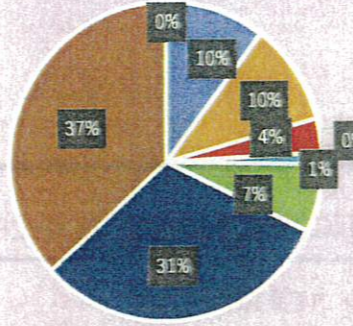
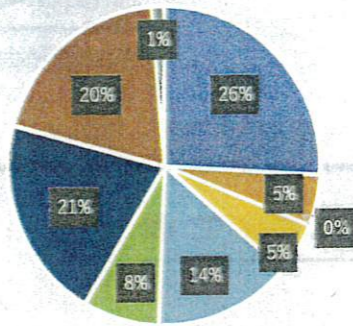
地域の困ったこと・課題

してみたいこと・できたらいいな

ここが強み・自慢

地域の困ったこと・課題

してみたいこと・できたらいいな



1. 白山がきれいに見える
- ・過疎でもなく都会でもなく
2. 災害が少ない
- ・治安が良い、犯罪が少ない
4. 公民館組織がしっかりしている
5. 地域で伝統的な祭りがある
- ・文化人や文化的活動が盛ん
- ・たちはたみて歩きブック
6. 盆踊りが続いている
- ・地域行事が多いので、子供から、お年寄りまで幅広く参加できる
7. 壮年会が存続している
8. 学校などが近い
- ・文化会館クレイン
- ・農業振興地域
9. マスコットキャラクター

1. 雪が多く除雪が大変・融雪が少ない
2. 防災意識が低い
- ・空き家が多い(高齢化)
3. 総合病院が遠い
5. 継承(後継者)
6. 若い人の町内行事への参加率が低い
- ・公民館行事等への参加者が固定
- ・町内の行事が停滞気味
7. 地区青年団がなくなった
- ・むかしの婦人会組織がない
- ・新しい人の入りが少ない
- ・町内会の若手の参画
- ・気軽に話し合える場所(サロン)がない
- ・近所の人とあまり交流ができない
8. 公共交通の便が悪い、少ない
- ・コミュニティバスの運行・停留所の工夫が必要
- ・公共交通機関が少ない
- ・飲食店が少ない
- ・子どもと一緒にいける遊び場、公園

2. 防災イベントに子供を呼ぶ
3. 子ども食堂、交流の場を作る
4. オリンピック選手を出したい
5. 生涯学習(一時的でなく継続的なもの)
6. 郷土の歴史(たちはたみて歩き)
7. 館畑地区での夏祭り
- ・いろいろな世代が参加できる「スポーツ大会」
- ・フリーマーケット、バザー等(カエルキャラバン)
7. 気軽に集まって話し合える(サロン)がほしい
- ・学校連携(小学校3~4年生社会)
- ・小学校に提供
8. 複合スポーツ施設の設置
- ・運動公園、アスレチックのある公園
- ・子どもが生き生き活動できる公園、イベント
9. めぐりん、あみちゃん主人公で「たちはたみて歩き」冊子をアニメ化、たちはたみて歩き
- ・YouTubeチャンネル開設
- ・Twitter

1. 白山が美しく見える
- ・静かであり
2. 何かあれば声をかけてくれる
3. 子どもが元気
- ・高齢の方が元気
5. 古い伝統、他には負けない
- ・館畑じょんがらがあることに誇り
- ・伝統的なものがある 民謡・太鼓・でく
6. 地域の行事が継承されている(盆踊りなど)
7. 人間関係が良い
- ・旧の町なので隣近所との交流が比較的多い
- ・館畑の方々には気遣いがある、優しい
- ・壮年会がある
8. スーパーが近くにあり便利
- ・クレインや図書館など、公共の建物がたくさんある
- ・幼稚園や小中学校が地区内にある、近い
9. 松任、野々市、金沢にわりと近い
9. キャラクターがある(めぐりんとあみちゃん)

1. 雪が多い
2. 空き家が増えている
- ・除雪が行き届いていない(歩道も)
- ・夜がととも暗い、街灯が少ない
5. 館畑じょんがらの後継者不足で今後が心配(子育て終了後)
6. 町内行事への参加がすくない(交流につながらない)
- ・わからないことが多い
- ・地域の活動にあまり参加しない地区がある
- ・町費を払わない人がいる
8. ゴミ出しのルールが順守されていない
8. 飲み屋、居酒屋が近くにない
- ・公共交通機関が少ない、不便
- ・幼小中は近いが、高校大学が遠い
- ・公園など子どもの遊び場がない
- ・大型屋内施設がない
9. 市役所の出先が近くにない
9. 157号線の路線活用見直し、対策
9. どこまで館畑地区かわかりづらい

1. 我が町を半分田舎、半分都会に
2. 地域全体で防犯に取り組める!町
3. 元気な町になってほしい(健康・明るい)
4. 子どもの成功体験
- 「なればいいな、あればいいな」の実現、応援
- ・大人の成功体験の機会
5. 学園都市の設計(周辺の開発・特徴を生かして)
- ・クレイン、図書館を活用し、児童文学の里(聖地)に
6. 子どもから高齢者までが触れ合える場
- ・みんなで作り上げて楽しめる祭り
- ・若者を引き付けるため、館畑じょんがらからソーランじょんがらにする
- ・ジャニーズ、K-POPの養成所を誘致
- ・林と蔵山、他地域との合同イベント(大盆踊り大会、お祭り)
7. 町内ボランティア組織
- ・公民館を使い地域の交流の場を作る
- ・歩道除雪は地域で行う
8. 県内1の公園、体を動かす場所
- ・「のってい」「めぐーる」をもっと便利に
- ・公民館施設の開放、使いやすさ
- ・ドックラン
- ・ドーム、スタジアム、アリーナ施設
- ・ご当地な食べ物があるといい
9. 日本一になれる有名なことを一つ(目標を立てる)
9. 自然とデジタルの融合した町



「してみたいこと、できたらいいな」についてグループごとに意見をまとめ、発表。



何気ない会話の中からも様々なアイデアが出ました!